

第18回 けいはんな学研都市 先端シーザズフォーラム

けいはんな発・新産業創出に向けて



けいはんな
学研都市

2026
3/6 Fri
15:00~17:30

参加費無料
ハイブリット開催
会場参加 定員30名(先着順)
オンライン参加 定員100名

申込方法

参加のお申込みは右記QRコードまたは
下記URLよりご登録ください。



<https://www.kri.or.jp/contact/20260306.html>
申込締切:3月3日(火)

会場 産総研×関経連うめきたサイト
グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 4階



AIは「考える」段階から、「実世界で動く」段階へ。
いま注目されるフィジカルAI、とりわけAIロボットは、製造、物流、医療、介護、公共サービスなど幅広い分野で開発が活発化しつつあります。国の重点産業政策に位置づけられており、関西、そしてけいはんな学研都市から次の産業と研究の可能性を展望するフォーラムを開催します。

第1部

・ 情報提供 ・



「国のロボット政策について」

長見 康弘 氏
近畿経済産業局 地域経済部
次世代産業・情報政策課長

・ 基調講演 ・



「AIロボットと拓く未来社会」

谷口 忠大 先生
京都大学大学院 情報学研究科 教授
(AIロボット協会理事)

・ パネルディスカッション ・

「フィジカルAIと創る新しい産業・社会システム」

長見 康弘 氏 谷口 忠大 先生 石井 信 先生
藤本 弘道 氏 大澤 衡正 氏

第2部

・ 基調講演 ・



「アバターチャレンジの先にあるもの」

浅見 徹 氏
(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
代表取締役社長

・ パネルディスカッション ・

「フィジカルAIと創るけいはんな学研都市」

浅見 徹 氏 桃井 秀幸 氏 宮下 敬宏 氏 徳田 貴司 氏

- 15:00 開会挨拶
- 15:05 情報提供 「国のロボット政策について」
近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課長 長見 康弘 氏
近畿経済産業局において、中小企業等の技術開発支援、ロボット導入促進、地域開発振興、カーボンニュートラル関連の各種業務等に幅広く従事。令和6年4月環境・資源循環経済課長を経て、令和7年4月より次世代産業・情報政策課長に着任。
- 15:15 基調講演 「AIロボットと拓く未来社会」
京都大学大学院 情報学研究科 教授 (AIロボット協会理事) 谷口 忠大 先生
京都大学大学院工学研究科博士課程修了。立命館大学准教授・教授を経て2024年より現職。ABEJA 技術顧問、IEEE 技術委員会 Chair。著書に『記号創発ロボティクス』(講談社)、『心を知るための人工知能』(共立出版)、『イラストで学ぶ人工知能概論』(講談社)など多数。

15:35 パネルディスカッション 「フィジカルAIと創る新しい産業・社会システム」

ファシリテーター 長見 康弘 氏

谷口 忠大 先生

 <p>石井 信 先生 (株)国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 脳情報解析研究所所長 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。(株)リコー、奈良先端科学技術大学院大学などを経て2007年より京都大学大学院教授。2025年まで、NEDO委託研究「サイボーグAIの研究開発」のリーダー。</p>	 <p>藤本 弘道 氏 (株) SHIN-JIGEN Founder (株) Thinker CEO 大阪大学大学院工学研究科原子力工学科修了。2003年“着るロボット”的ATOON創業。2022年“ロボティクスとエッジAI”を武器に企業のブレークスルーを支援するSHIN-JIGEN創業、Thinkerを共同設立。</p>	 <p>大澤 衡正 氏 KUPAC 代表 京大フィジカルAI コミュニティ 京都大学経済学部3回生。2025年7月京大有志と「KUPAC (Kyoto University Physical AI Community)」を設立。2025年度NEDO NEP(開拓コース)に採択。フィジカルAI技術の社会実装に取り組む。</p>
---	---	--

16:25 休憩

16:30 基調講演 「アバターチャレンジの先にあるもの」

第2部 (株)国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 代表取締役社長 浅見 徹 氏

京都大学大学院修士課程修了。国際電信電話(現KDDI)入社後、JUNET国際GW構築やUNIX通信、xDSL研究開発に従事。KDDI研究所所長・副会長、東京大学大学院教授を経て、現在、国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 代表取締役社長。博士(情報理工学)。東大名誉教授。

16:50 パネルディスカッション 「フィジカルAIと創るけいはんな学研都市」

浅見 徹 氏

 <p>桃井 秀幸 氏 サンシード(株) 代表取締役社長 大阪工業大学工学部卒業。2013年サンプラスチックス(株) (現サンシード(株)) 代表取締役社長。成形、フィルム装着同時加工による食品容器生産技術「Roll to IML」を開発。スマートファクトリー化手法を開発中。</p>	 <p>宮下 敬宏 氏 (株)国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) インタラクション科学研究所所長 日本学術振興会特別研究員、ERATO北野共生システムプロジェクト研究員などを経て2002年ATR入所。2019年より現職。博士(工学)。ムーンショット目標1アバター共生社会プロジェクト課題推進者。</p>	 <p>徳田 貴司 氏 (株)Keigan 代表取締役 京都大学工学研究科物理工学科卒業。シャープ(株)にて複写機設計に従事。2013年退社後アプリ開発で各種賞を受賞し、2016年Keiganを創業。モーターモジュールや自律移動ロボットを製品化している。</p>
---	--	--

17:25 閉会挨拶

● お問合せ ●

(公財)関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出会員事業室(田中)
TEL: 0774-98-2277 E-mail: kaiinjigyo@kri.or.jp